

# 中野市豊田地域小学校統合準備委員会だより



・・2021年(平成33年)4月の開校目指して・・ 第7号 平成30年4月 中野市教育委員会

平成30年3月27日(火)に、第4回中野市豊田地域小学校統合準備委員会が豊田文化センターで開催されました。

各部会の報告に引き続き、平成30年度の新たな組織や体制などを確認いたしました。内容については以下のとおりです。

## ◆総務部会◆

### ○主な報告内容

#### (1)校歌について

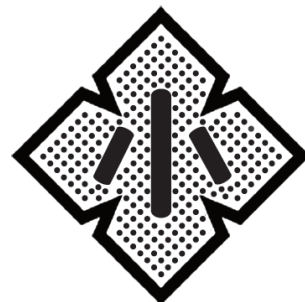
作詞及び作曲については、制作を委託することとし、制作候補者の選定を行いました。今後、依頼していく手続きを踏んでいくこととしました。

なお、市民の方から意見のあった、高野辰之先生が作詞した豊井小学校の校歌の詩を残すのもいいのではというご意見についても検討しましたが、新しい校歌を  
作詞・作曲することで意見がまとまりました。

#### (2)校章について

豊田中学校の校章を基に、「小」の文字に置き換え、補作していくことを確認しました。

なお、「ト」の文字を四つ並べ、トヨ(豊)を、四角形は田を表します。また、四すみの先は学問の象徴であるペンを表しております。



#### (3)閉校準備について

- ・閉校の事業は、現小学校ごとに実行委員会組織を立ち上げ、実施していくこととしました。
- ・記念碑や記念樹等の取扱いは、関係者の意見を聞きながら、存置、移設、解体撤去等を判断していくことを確認しました。
- ・記念品、備品等の主な動産については、学校長一任で判断いただくことにいたしました。

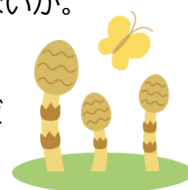
## ◆通学・安全部会◆

### ○主な報告内容

#### 通学方法について

公共交通機関の利用について意見交換を行いました。主な意見は次のとおりです。

- ・スクールバス通学の方が、始業終業時間の対応がしやすい。  
低学年の児童は、座れない可能性がある。 上今井方面からの路線バスは早すぎないか。
  - ・公共交通機関は、全員乗車できるのか。 バス車両の変更は可能か。 など
- 今後は、引き続き、公共交通機関の利用や冬期間の通学方法、通学路の安全確認など細部にわたって検討して参ります。



## ◆教育部会◆

### ○主な報告内容

#### グランドデザインについて

学校教育目標、めざす学校、めざす児童像、保護者・地域の願い、重点事項についての検討経過について報告がありました。

平成30年度は、課題を把握し、教育部会に細部の検討や調整を行うための係を設置し、計画的に進めて参ります。



## 準備委員会 役員改選

### ★役員改選が行われました★

平成30年度から、本格的に学校行事や教育課程などの細かな課題について、協議・調整が学校現場で始まることからを踏まえ、準備委員会の委員長を務めていただいた池田幹男（豊井小学校校長）委員長に代わって、新たに外谷博美 副委員長が委員の互選により委員長に選ばれました。

## 準備委員会組織及び今後のスケジュールについて



### 【準備委員会組織】

平成30年度から、「地域・PTA部会」を廃止、新たに「施設部会」を設置します。

地域・PTA部会での検討事項等は総務部会に引き継がれます。

また、準備委員会の組織の中で、統合に関係する小中学校の一部の教職員の方に委員を務めていただいておりますが、教育部会やその下部組織である係の検討、また統合に向けた準備が本格化していくため、そちらで力を発揮していただくこととしました。

なお、校長、教頭先生には、引き続き、委員を務めていただきます。

### 【今後のスケジュール】

現在、豊田小学校及び豊田中学校整備工事に係る設計業務等を専門業者に委託発注するため、事務を進めております。

業者選定は公募型プロポーザルにより、委託する業者を選定して参ります。その際には、具体的な配置計画案や工程・仮設計画案、地域・景観、コスト縮減案などの技術提案が行われる予定であります。今後は、その提案書に基づき施設整備の検討が進められていきます。

また、平成30年度から組織改正により、専門部会を変更したほか、一部の委員にも交代がありましたので、新たな体制で、課題の解消を含め準備を進めて参ります。

